

## 県育成桃新品種の商標名の決定について

県では、6月から9月まで連続して県育成の桃品種を市場等へ供給する「岡山白桃」のシリーズ化を進めており、農業研究所は8月下旬以降収穫できる新品種を育成し、平成28年に品種登録していた。

岡山白桃のブランド力を高めるため、新品種について、流通・販売に用いる商標名を国に申請していたところ、このたび、登録が決まった。



はく おう  
「白 皇」



はく ろ  
「白 露」

### 1 登録商標名

商 標 名	品 種 名	説 明
はく おう 白 皇	岡山PEH7号	・ 8月下旬収穫で、食味が極めて優れることから、「清水白桃」と並ぶ今後の岡山の白桃ブランドを支える桃の王様を目指した名前とした。
はく ろ 白 露	岡山PEH8号	・ 9月上旬収穫の極晩生品種で、二十四節気の「白露」の時期にあたる。大果で甘く、果汁が多い特徴を表す名前とした。

### 2 今後の対応

農業団体や関係機関などと連携した県内での栽培推進とともに、消費者や市場等への知名度向上と売り込みを図る。

(参考) 県育成品種による「岡山白桃」のシリーズ化

品種名等	品種登録年	育成地	収穫期																	
			6月		7月		8月		9月											
			中	下	上	中	下	上	中	下	上	中								
はなよめ	平成7年	山梨県																		
さきがけはくとう	平成25年	県農業研究所																		
日川白鳳	昭和56年	山梨県																		
加納岩白桃	昭和58年	山梨県																		
岡山PEH9号	平成27年公表	県農業研究所																		
白 鳳	(大正14年)	神奈川県																		
清水白桃	(昭和7年)	岡山県内																		
おかやま夢白桃	平成17年	県農業研究所																		
白 麗	平成11年	県農業研究所																		
白 皇 (岡山PEH7号)	平成28年	県農業研究所																		
白 露 (岡山PEH8号)	平成28年	県農業研究所																		

※網掛けの品種は、県農業研究所の育成品種。